

第3学年A組 英語科学習指導案

生徒数 男子9名 女子13名 計22名

指導者 佐藤 郁子

支援員 佐藤 里香

場所 3年A組教室

1 単元名 POWER-UP2 Speaking 道案内 (電車の乗りかえ)

2 単元のねらい

- (1) 図を指し示しながら、相手に情報を伝えようとしている。【関心・意欲・態度】
- (2) 電車の乗り換えの案内をすることができる。【外国語表現の能力】

3 単元設定の理由

(1) 教材観

POWER-UP は「聞く」「話す」「書く」のそれぞれの技能に特化して指導することをめざした教材である。POWER-UP Speaking は特に「話す」ことに特化した題材であり、日常場面において、特有の表現を用いる英会話を扱った題材が多い。POWER-UP2 は、海外から来た友人や旅行者に対して電車で目的地に行く際の道案内をする活動を扱っている。本文では、健太が外国人の旅行者から福岡空港への行き方を聞かれ、現在地、乗りかえ駅、路線、所要時間を答える会話を取り上げられている。

交通機関を利用した道案内では、地名、交通手段、切符の買い方、運賃額、距離、所要時間などを簡潔に相手に伝えることが必要である。そのためには、定型表現を定着させ、どんな状況でも対応できるようにする必要がある。また、現在では、駅構内に英語による表示や地図などが設置されている場合が多いので、それらを利用しながら、聞き手の立場に立って、相手に正しい情報を伝えようとする態度を育成する必要がある。

(2) 生徒観

英語の学習に対して前向きに取り組んでいる。教師の問いかけに素直に反応することができ、教室内ではできるだけ英語を使おうとする雰囲気がある。

4月に行ったNRTの結果から、本学級の生徒は聞くこと、書くことに関しては他学級や全国よりも高い能力を示している一方、話すこと、読むことはやや苦手としていることがわかった。文字認識に苦手意識を持っている生徒も少なからずおり、英語を文字からインプットする活動よりも、生徒自身が五感を使って習得する活動や、表現したいという思えるような活動を意図的に仕組んでいく必要がある。

(3) 指導観

電車の乗りかえ案内ができるようになるために、定型表現をしっかり身に付けなければならない。よって、定型表現をくり返し練習する活動を取り入れる。その際は、文字ではなく、イラストを用いて、イメージで言葉を身に付けるようにしていく。また、駅名などの背景知識も必要になるため、まずは身近な駅での案内を行い、基本的な会話のスタイルに慣れさせる。見知らぬ土地での乗り換え案内をする際は、事前に駅名の読み方を確認し、背景知識で差がつかないように配慮する。乗り換えの説明をする際、必ず必要になるのが路線図である。今回は、路線図も効果的に活用し、積極的にコミュニケーションをとろうとする態度を養っていきたい。

4 指導計画（2時間扱い、本時は1時間目）

時間	学習内容
1 (本時)	○ 道案内の定型表現を身につけ、身近な場所での電車の乗り換え案内を行う。
2	○ 札幌の地下鉄の乗り換え案内を行う。

山形の戦国大名 最上義光

- 1 実施日時 令和6年 10月
- 2 実施教室・学級 河北町立河北中学校 いなほ1 A いなほ1 B
- 3 授業者名 義高 互
- 4 単元名 山形の戦国大名 最上義光
- 5 本時の指導

目 標

- ・戦国大名 最上義光について知る事ができる。【知識・技能】
- ・最上義光の足跡をたどり、適切な思考と判断をすることができる。【思考・判断・表現】
- ・情報を集めて整理し、学習を進行することができる【主体的に学習に取り組む態度】

学習活動

	学習活動	主な発問（○）と指示（ ）	指導上の留意点（・） 評価基準（ ）と評価方法【 】
導 入 15 分	1 本時の教材を知る。	○今までの学習活動を振り返ろう。 ○最上義光について考えよう。	・今まで学習した教科書の内容を映像で振り返る。 ・教科書資料集で戦国時代の頁を見て今日の学習を想定する。
	2 アプリの解説をする。	「東根温泉 RPG」などについて説明しよう。	・アプリについて教師が説明する。
	最上義光の足跡や山形城・東根城などの城郭を調べてみよう		
展 開 30 分	3 アプリを立ち上げて進行する。	○アプリ内容を再確認しよう。	・今までアプリを構成する項目を操作し説明して点検してみる。
	4 進行に必要な知識を記録し選択判断をする。	追加した項目を考えなさい。 適切な選択をしなさい。 既存の知識を参考にする。	・人物の足跡を進行の中で知識としてまとめていく。
ま と め 5 分	5 必要な場面では友達と情報交換する。	○最上義光の足跡を参考にしよう。	・設問に適切な解答を選ばせる。 ・活動で得た知識を考えさせる。 ・山形城などを考えさせる。
	6 ペアでお互いに評価し合う。	お互いの進行具合を確認し評価し合う。	・ペアで評価させる。 学習が RP で進行できたか。 【観察】 特色を理解し選択できたか。 【観察】
ま と め 5 分	7 相互評価や教師の評価を交えて戦国大名についてまとめる。	要点を確認してプリントに記入なさい。	・学習プリントの記載内容を確認する。